



主な内容

- P1 ボランティアスクール事業
- P2.3 令和5年度事業報告
令和5年度一般会計収支決算
- P4 トピックス1
- P5 トピックス2
使用済み切手などを「車いすフレンズ」に寄贈
ふれ愛食堂
- P6 寄附の報告
会長の想い
7月・8月のふれあい福祉相談について

社福だより

ボランティアスクール事業

当協議会では、子どもたちの福祉の心を育むことを目的として、ボランティアスクール事業を行っております。今年度も町内5つの小学校と金ヶ崎中学校で、車イス、白杖、高齢者疑似といったキャップハンディ体験、また、福祉・保育施設での交流・各種体験、手話学習を実施します。

5月からはキャップハンディ体験が順次スタートしており、各校の児童のみなさんは積極的に体験に取り組んでいました。体験後には、「思ったより目が見えづらかった。そういうお年寄りに会ったら助けてあげたいと思った」（高齢者疑似体験）、「介助する時は信頼関係が大切だと感じた」（白杖体験）などの感想が子どもたちから出ました。体験をきっかけに、思いやりの輪が地域に広がっていくことを期待しています。

高齢者疑似体験

▶三ヶ尻小学校



◀第一小学校

車いす体験

▶永岡小学校



白杖体験



◀金ヶ崎小学校

車いす体験

令和5年度金ヶ崎町社会福祉協議会 事業報告

基本理念

「ともに語り ともに支え合い
生きがいをもって 安心して暮らせる地域社会の実現」

主要事業・重点事業

- 福祉センター建設に向けた検討の促進
- 事業継続計画（BCP）の策定
- 感染症及び食中毒の予防並びにまん延防止指針の策定
- 身体拘束等適正化指針の策定
- 事務事業の見直し（20事業）

1. 法人運営事業

理事会（6回）、評議員会（3回）、監査会（4回）

2. 指定管理事業

指定管理者制度に基づき、金ヶ崎学童保育所、北部学童保育所、三ヶ尻学童保育所及び「グループリビング壮健ホーム」の施設管理を行いました。

3. 関係機関・団体等の連携協力

民生委員児童委員協議会定例会への出席や企業との連携による雪かきボランティア活動、配食サービス等を実施するとともに、JA や商工団体の女性部、子育て組織等の協力をいただきながら、子ども食堂「はっぴいぶれいすかねがさき」の運営を行いました。

4. 地域福祉推進事業

- (1) 第58回金婚を祝う会、元気高齢者促進事業「ゆいっこハウス」、一人暮らし高齢者サロン「青い鳥のつどい」、家族介護者リフレッシュ交流会、金ヶ崎町ファミリーサポートセンター事業等を実施しました。
- (2) ボランティア連絡協議会と連携し、雪かきボランティア事業「スノーバスターズ」を実施しました。例年になく雪が少なかったため、高齢者の見回りを中心に142世帯を訪問しました。
- (3) 中央生涯教育センターを会場に福祉活動推進員等を対象とした事業説明会を開催し、当協議会の事業全般や赤い羽根共同募金助成事業について説明しました。
- (4) 買い物支援バスを運行し、自宅までの送迎対応により、交通弱者や買物弱者の支援を行いました。（年22回、延べ148名利用）
- (5) 地域住民相互の見守りや災害時に役立つため、地域支え合いマップ作成事業を実施しました。（2団体作成）

5. 福祉相談事業（毎週第4金曜日ふれあい福祉相談・無料法律相談・窓口相談など）

6. 広報啓発活動（年6回社福だより発行、ホームページ更新など）

7. 民間福祉活動支援（町身体障害者福祉協会の支援など）

8. 福祉サービス利用支援

（配食サービス、福祉有償運送、訪問理美容など）

9. 共同募金事業

- | | | |
|-------------|------|------------|
| ①赤い羽根共同募金 | 募金総額 | 3,805,181円 |
| ②歳末たすけあい義援金 | 募金総額 | 2,121,012円 |



▲福祉センター



▲はっぴいぶれいすかねがさき



▲歳末たすけあい演芸大会



▲赤い羽根共同募金活動

10. 学童保育事業

- ①金ヶ崎学童保育所
- ②三ヶ尻学童保育所
- ③北部学童保育所
- ④北部第2学童保育所
- ⑤西学童保育所
- ⑥永岡学童保育所

※3月末在籍児童数
310人（前年比 26人増）



▲学童保育

11. 介護保険事業

- ① 居宅介護支援事業所（ケアプランの作成ほか）
- ② 訪問介護事業所（ホームヘルパー）
- ③ 通所介護事業所（デイサービス）
- ④ 訪問型・通所型サービスA事業所（緩和型介護予防）
- ⑤ 生活支援コーディネーター配置
- ⑥ 体操ショッピング事業（介護予防）
- ⑦ オレンジカフェ事業（介護予防・高齢者通いの場創設）



▲通所介護事業（デイサービス）

12. 障がい者・児童福祉事業

- ① 多機能型（生活介護・就労支援継続B型）事業所「ワークステーションかねがさき」
- ② ふれあい食堂
- ③ 放課後等デイサービス事業所（小学生～高校生）クレヨン・第2クレヨン
- ④ 相談支援事業所あゆみ
- ⑤ 障がい者基幹相談支援センター



▲ワークステーションかねがさき

13. 東日本大震災復興支援事業

被災世帯支援、避難者交流サロン「金ヶ崎町さくらの会」支援など

14. 公益事業

高齢者共同生活支援施設「グループリビング壮健ホーム」指定管理事業

* 介護保険事業実績数

居宅介護事業所	件数	前年比
ケアプラン作成	746件	-270件
介護予防プラン作成	281件	-78件
要介護認定調査	45件	+8件

利用者/参加者	延人数（前年比）	1日平均（前年比）
訪問介護事業所	5,702人(+448人)	18.3人(+1.2人)
通所介護事業所	5,306人(+185人)	17.0人(+0.3人)
通所型サービスA事業所	505人(+126人)	9.9人(+2.3人)

* 高齢者等生活支援事業実績

体操ショッピングバス	計8回実施	参加者延人数85人
オレンジカフェ	計372回実施	参加者延4,055人

* 障がい者・児童福祉事業

利用者	延人数（前年比）	1日平均（前年比）
ワークステーションかねがさき	8,134人(+465人)	32.2人(+1.5人)
クレヨン	3,467人(-56人)	12.1人(-0.4人)
第2クレヨン	3,103人(-194人)	10.7人(-1.0人)

※第3クレヨン休止中

令和5年度 一般会計資金収支決算内訳表

(R5.4.1~R6.3.31)

(単位：円)

収入		支出	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収入	4,370,000	人件費支出	257,198,651
寄付金収入	840,750	事業費支出	35,243,283
経常経費補助金収入	68,773,100	事務費支出	30,191,330
助成金収入	20,500	貸付金支出	50,000
受託金収入	18,450,030	就労支援事業支出	14,098,145
事業収入	28,795,450	助成金支出	989,054
貸付事業等収入	179,000	固定資産取得支出	302,060
共同募金配分金事業収入	4,812,995	積立資産支出	19,226,101
介護保険事業収入	79,622,457		
障害福祉サービス等事業収入	127,565,070		
就労支援事業収入	7,115,337		
受取利息配当金収入	32,173		
その他の収入	2,724,638		
施設整備等補助金収入	302,060		
積立資産取崩収入	22,410,658		
	0		
合計	366,014,218	合計	357,298,624

※収支差額 8,715,594円

◆ 貸借対照表 (R6.3.31 現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	勘定科目	決算額
流動資産	84,583,038	流動負債	22,763,689
固定資産	451,394,422	固定負債	23,335,496
		負債の部合計	46,099,185
		純資産の部	
		基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	43,935,447
		その他の積立金	361,734,169
		次期繰越活動増減差額	83,208,659
		(内当期活動増減差額)	2,795,336
		純資産の部合計	489,878,275
資産の部合計	535,977,460	負債及び純資産の部合計	535,977,460

1 第46回・第47回・第48回・第49回 はっぴいふれいす かねがさき開催

トピックス

★第46回(3月23日開催)は、桜もち作りと春のお祝いバイキングを開催しました。チラン寿司、グラタン、からあげ、鯖の南蛮漬け、グリーンサラダ、フルーツヨー

グルトが並びみんなでお腹いっぱいおいしく食べました。桜もちは、ホットプレートでセルフクッキング! はじめて挑戦する子どもたちもわいわい楽しく上手にできました。

また、デンソー岩手さんから定期的にご寄附いただいている食品等でフードパントリーも開催することができました。

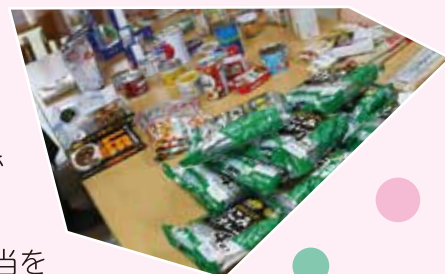


★第47回(4月25日開催)は、夕ご飯をテイクアウト形式とし、のり弁当とミニワカメうどんセットを手渡しました。



また、おまけのおやつとミニゲーム、ミニフードパントリーも開催することができました。

参加者からは、「今日はいただいたお弁当を食べながら子どもとたくさん話しをしたいと思います。」
「夕飯の支度の時間が空いたので子どもとゆっくりします。」
「とても助かる。また夕ご飯開催してほしい。」などの声をいただきました。



★第48回(5月25日開催)は、町スポーツ推進委員の4名に指導いただき、スマイルボーリング、モルック、囲碁ボールを親子で体験しました。

幼児から中学生、大人まで様々な年代に合わせた形でプレーできるため、参加者全員が楽しむことができ、笑い声や歓声が絶えない会となりました。お昼ご飯は、手作りの煮込みハンバーグ&ナポリタン、フルーツたっぷりクリームヨーグルトをみんなでおいしくいただきました。



★第49回(6月15日開催)は、ボリュームたっぷりのジューシーお肉と豊かな大地で育った栄養満点! 町内産アスパラガスを食べる連日の暑さを乗り越えてほしいという思いから、テイクアウト形式でおかず屋NIKOさんの豚丼とグリーンファームさんのアスパラを手渡しました。

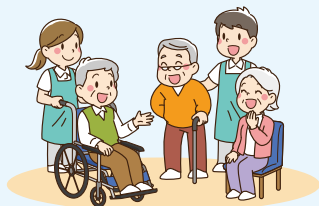


happy.place.kanegasaki
Instagram



2 日本財団助成で福祉車両を購入しました

トピックス



公益財団法人日本財団様の 2023 年度福祉車両助成事業により、車イスでの乗降が可能なりフト付きのワゴン車（トヨタ/ハイエース）が5月15日に納車されました。同財団は、ボートレースの売り上げを主な財源に活動している助成団体で、福祉車両の助成は平成6年度からスタートし、これまで累計約4万台を支援してきました。

車両は、車イスが2台乗車可能となっており、乗車定員は9名で、当協議会デイサービスの送迎に活用しております。心より御礼申し上げます。

使用済み切手などを「車いすフレンズ」に寄贈

岩手県社会福祉協議会内のボランティア・市民活動センターが実施している「いわて車いすフレンズ」は、県内の工業高校生が中心となって、利用されなくなった県内の車いすを修理・整備し、アジア諸国などへ送るボランティア活動です。

金ケ崎町赤十字奉仕団からは使用済み切手を989枚、社会福祉法人愛護会からは使用済み切手1,696枚、未使用切手11枚、書き損じはがき5枚をお寄せいただきました。換金されて主に車いすの国内輸送費に充てられます。ご協力ありがとうございました。

▶ 金ケ崎町赤十字奉仕団様



▲社会福祉法人愛護会様

ワークステーションかねがさき



営業時間 11:40~13:40
(ラストオーダー 13:20)
月~金 (土・日・祝日休み)



MENU (税込み)

- ① 日替わり定食 (コーヒー付き) 550円
- ② かけそば 350円
- ③ かけうどん 350円
- ④ ソースカツ定食 (汁物付き) 600円
- ⑤ 鶏の竜田揚げ定食 (汁物付き) 600円
- ⑥ ためきそば (温・冷) 500円
- ⑦ ためきうどん (温・冷) 500円
- ⑧ ラーメン 500円
- ⑨ ねぎラーメン 600円
- ⑩ ねぎ味噌ラーメン 600円
- ⑪ カレーライス 450円
- ⑫ かつカレー (サラダ付き) 650円
- ⑬ 半ライス (お新香付き) 50円
- ⑭ ライス (お新香付き) 100円
- ⑮ 半カレー 200円
- ※⑬~⑮は単品での注文はできません
- ⑯ シェフのおすすめ定食 600円
- ※詳細はお尋ねください
- ⑰ コーヒー 150円
- ⑱ オレンジジュース 150円
- ⑲ アイスコーヒー 200円
- ※⑰~⑲お食事の方は100円になります
- ⑳ お弁当 ご予算に応じて対応いたします



栄養士が考えた栄養満点のオリジナルメニューです

地区の集まり、会議、研修等にお弁当はいかがでしょうか？
配達も可能です。
ご連絡をお待ちしております。

スタッフ一同、みなさまのお越しを心よりお待ちしております 電話 44-5175

寄附の報告

令和6年5月1日から
6月30日までの受付分

ありがとうございました。



○福祉基金

太田千幸様 30,000円

○物品寄附

久保あや子様
チャイルドシート1台 社協へ
千葉継実様
オムツ2袋、パット3袋 介護福祉課へ



令和5年度経営実績 ～増収増益～

金ヶ崎町社会福祉協議会 会長 高橋 範夫

会長の
想い

Part16

当社協の令和5年度の事業並びに収支決算が、6月の理事会そしてその後の評議員会で提案どおり承認いただきました。特に決算は前年度実績に対し「増収増益」となり4年ぶりにプラス決算となりました。決算額で申し上げますと、損益ベースで2.8百万円、資金収支ベースで8.7百万円（積立金取崩し収入が3百万円あり実質5.7百万円）のプラスであります。

このプラス要因は、ひと口でいいますと、事業見直しによる各種事業の整理統廃合が進み、これまでより効率的に事業運営できたことであります。特に経費面では大きく削減が進み、中でも人件費の減少は収支に大きく寄与しました。また、コロナが5類に移行したことにより、たとえ利用者が感染、濃厚接触者になったとしても、一定期間の事業所全面閉所等の措置が解除され、利用者の減少が最小限に止まり、むしろ増加傾向に転じ、安定的収入が確保できたことであります。（詳細は3ページ）

令和5年度も町民の皆様、諸団体そして行政当局から様々なご支援とご協力を頂きました。心からお礼と感謝を申し上げます。

令和6年度も早いもので第一四半期が過ぎましたが、今のところ、いいスタートが切れたと思っています。今後とも福祉の拠点として支え合いを基本にした福祉の地域づくり、併せて、目下最大の課題であります福祉センター建設に向けて役職員一体となって、令和8年上期の完成に向けて計画どおり進めてまいります。

7・8月

ふれあい
福祉相談の
開催

金ヶ崎町社会福祉協議会では、住民の皆さんの困りごとや日常生活での様々なお悩みについて相談をお受けする「ふれあい福祉相談」を実施しています。今月と来月は右記の日程で開催します。相談の際は、特に予約は必要ありません。

なお、個人情報厳守いたします。

日時：7月26日（金）、8月23日（金）
午後1時～4時

場所：金ヶ崎町福祉センター
2階相談室



※お問合せ先
総務企画・地域福祉課 44-6060

社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL：0197-44-6060 FAX：0197-44-6106

Eメール：kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syakyo.jp>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

